

阿部襄氏

「赤い鳥」に掲載された詩

2010年10月 3日(日) 松山の「阿部記念館」で

箱はこ
櫃ぶ

山形市新築北通り十三号官舎

阿部 どんぐり

箱櫃すべれ、

畑の上も田の上も、

小川の岸まですべつて行け。

そこで青い竹切つて、

吹雪の朝の笛つくる。

*「阿部どんぐり」は、ペンネーム
の一つだそうです。

昭和2年 3月1日 第18巻 3号

鴨あみ

北原 白秋 選

霰あられの降る頃

山形市新築地通り

阿部 襄

霰がぱらぱら降りました。

お家に炬燵をかけました。

お山に白雪おりました。

学校ぢやストーブを出しました。

母さんマントを出ませう。

毛糸の手袋出ませう。

青桐のかげ

北原 白秋 選

露の香 (佳作)

谷間でかさこそ
露の葉とりよ
白い蛾とべとべ
羊歯の葉にとまれ。
ほろほろと空見りや、
梢に月だ。
指先そまっつて
露の香するよ。

潮鳴り

北原 白秋 選

谷間

山形市新築北通り 阿部 襄

雪どけの
谷に掘るのはとろよ。
あるくと
呼んでいるのはこどもよ
ふくべらの
ぽつぽつと咲いた谷間よ。
湿土を
掘っているのはこどもよ。